

# 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費

予 算 額	12,318,940千円 (前年度 14,969,096千円)
うち道費	1,267千円 (前年度 1,584千円)

## 1 事業の目的

本道酪農・畜産は、地域の経済・社会を支える基幹産業として重要な役割を担っているが、配合飼料価格が高止まりする中、高齢化や離農が進み農家戸数や飼養頭数が減少するなど、生産基盤の維持・強化が緊急の課題となっている。

このため、地域全体で収益性の向上を図り、競争力を強化する必要があることから、畜産経営の収益力の向上や飼料生産組織の経営高度化、畜産環境問題への対応など、畜産クラスター計画に基づく地域の中心的な経営体等が行う施設の整備等を支援する。

## 2 事業の内容

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	補助率等	事業実施 主 体	予算額
整備事業費 補助金	○地域の中心的な経営体が行う家畜飼養管理施設の整備等の支援	1/2 以内	畜産クラスター協議会	12,316,406 ( 0)
計画策定 指導推進費	○畜産クラスター計画の策定指導や事業実施に係る検査・指導等	—	北海道	2,534 ( 1,267)
合 計				12,318,940 ( 1,267)

## 3 事業実施期間

平成27年度 (2015年度) ～

〔担当：農政部生産振興局畜産振興課〕  
(内線 27-762)